

授業科目名		担当講師名		対象学年	
解剖生理学Ⅲ・循環器		佐野 常男		1年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室	後期	水曜日	4限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義				
学修内容	動脈、静脈、リンパ管、胎児循環、止血、血液型				
到達目標	<p>正常な人体の形態、機能に関連づけて系統的に理解し、生命への畏敬の念を育む。</p> <p>全身の血管の名称、血管の構造、血液の働きについて理解する。</p>				
事前学習	教科書を読んでおく				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	第3章 呼吸と血液のはたらき 血液の組成と機能、血液の凝固と繊維素溶解 血液型：ABO型およびRh式
2	第4章 血液の循環とその調節 1. 末梢循環系の構造（動脈・静脈・毛細血管） 肺循環の血管（肺動脈、肺静脈） 体循環の動脈（上行大動脈、大動脈弓、胸大動脈、脳循環、腹部の動脈） 体循環の静脈（上大静脈、下大静脈、門脈系）
3	2. 血液の循環の調節 血圧のしくみ、補助ポンプ、血圧の調節、微小循環 3. 循環器系の病態生理 チアノーゼ、起立性低血圧、うっ血性心不全、高血圧 4. リンパ系
4	第10章 生殖・発生と老化のしくみ 胎児の血液循環
5	終講試験
履修上の要件	特になし 循環器の疾患については疾病と治療Ⅱで履修する。
テキスト、教材、参考書	医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学
成績評価の方法	筆記試験 心臓・神経とあわせて解剖生理学Ⅲの単位とする。
備考	